

高松小学校コミュニティ・スクール

高小コミスクだより

No.9 平成30年3月
かほく市立高松小学校
校長 喜多由紀
CN (コーディネーター)
楠 千恵

早いもので、29年度もあとわずかとなりました。16日は卒業式で、6年間高松小学校で学んだ子どもたちが巣立っていきます。今年度も登校の見守りを始めとし、様々な活動に保護者の皆様、地域の皆様にご協力をいただきありがとうございました。



哲学対話 2年、3年、4年 (2月21日～2月26日)

5年生が行った哲学対話を他の学年にも広げて行っています。テーマは「おとなと子どもどちらが自由だと思う?」「努力したら、必ずいいことがあるのか」などでした。子どもたちが、どのように大人の姿を見つめているのか考えさせられました。また、努力という言葉にも真剣に向き合い、友達の考えを受け止め、さらに考えを深めていました。小さい子でも一生懸命に考え話している姿に、哲学対話の楽しさを感じている様子が見られました。



3年生の哲学対話

折り紙教室 希望者 (3月2日、7日)



長休み時間に、「地域交流コーナー」で一宮百合子さんと井上外代子さんに折り紙を教えていただき、今年の干支の犬を折りました。2日は、1年生から6年生まで35人、7日には、25人が短い時間の中でしたが、犬を折り上げていました。折ってみると見た目より少し難しかったのですが、「できた!」と嬉しそうな子どもたちの顔が、印象的でした。他にも、こまや鶴や花など、一宮さんが折られた物が展示されています。

折り方を学ぶ
子どもたち



展示作品

フラワーポット作り 6年（3月8日）



6年生が卒業式場を飾るフラワーポットを、フラワーデザインスクールの西田千恵子さんと竹中由香里さんに教えていただきながら作りました。メッセージも付けて、感謝の心を形に表そうと、一生懸命に取り組んでいました。卒業式には、フラワーポットがテーブルに並び、心温まる式になることでしょう。



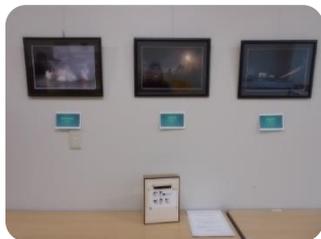
やまんばさんのお話会 6年、3年（3月9日）

高松小学校では、全学年でやまんばさんに読み聞かせをしていただいています。今年度の最後の日にお礼のメッセージをお渡ししました。子どもたちは、やまんばさんの本の読み聞かせや指遊びや素話を毎回喜んで聞いていました。お陰様で、本好きになった子どもたくさんいます。ありがとうございました。



「地域交流コーナー」より

国近正男さんの写真



ご自分で撮影した写真を「石川県の場所あてクイズ」にして掲示してくださいました。子どもたちも興味深く写真を見て、答えを考え応募しています。

心温まるお返事

ありがとうございました

4年生の一人暮らしのお年寄りの方への絵手紙や1年生の昔遊びのお手紙、6年生の見守り隊代表者の方にお渡ししたクッキーなどに対して、お忙しい中お返事を書いていただき、ありがとうございました。